

RAV4 JAOS VERSION NOSE PROTECTOR

RAV4 ノーズプロテクター 取付要領書

型式:MXAA54-ANXVB

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は、**ノーズプロテクター**の取付要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検をしてください。
- 重要** ■ エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないでください。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がないように部品ごとに整理をして、復元する際に間違いがないように配慮してください。また、部品に傷をつけたりしないように注意して作業を行ってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さないよう注意してください。
- この取付要領書に記載されていない使用方法・取付け方法または他社製品との併用・別パーツの流用や改造、適応車種以外への装着は絶対に行わないでください。
- 本文中での純正とは車両標準装着品を示しています。取外し取り付けに関してはRAV4修理書(サービスマニュアル)の作業手順にしたがった作業をしてください。
- 純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えないよう配慮し、紛失しないように保管してください。
- バッテリーのマイナスターミナルを外してから、作業を行ってください。
- 重要** ■ **ハーネスの固定は、ハーネスが車両の可動部やエッジなどで摩擦や切断、圧迫・変形しない事を確認しながら作業を進めてください。ハーネスが切断した場合、車両と短絡し車両火災につながる危険があります。(ペダル/ワイヤー/ドア/ベルト/プーリーなどからは避け、配線してください。)**
- ハーネスは高温部から離して取り付けしてください。(エンジン/過給機/排気管など)
- 重要** ■ **コネクタや端子は確実に接続してください。**
- ハーネスやコネクタは強く引っ張らないでください。
- ハーネスは振動などで震えない様に結束バンドやクリップテープなどで固定をしてください。
- ボルト、ナットは確実に締め付けてください。
- 余ったハーネスはたるまないように、ハーネスバンド又はビニールテープで束ねて車体配線等に固定してください。
- ハーネスは可動部等に噛み込まれないように配線してください。
- ブレーキ配管及びエアコン配管等の高圧配管にはハーネスを固定しないでください。
- ハーネスがエッジ部に当たる時は、市販のクッションテープ等でハーネスを保護してください。
- ハーネスは過熱する恐れがありますので、極端に小さく折りたたんでまとめて固定しないでください。
- 端子を接続する場合は確実に差し込み、固定してください。
- 端子を抜く場合は端子本体を持って抜いてください。コードを引っ張ると接続部が損傷し、過熱等が発生して大変危険です。
- 配線が完了したら必ず導通確認をした後、作動確認をしてください。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- 両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。**
(PACプライマーN200を本品に添付)
- 重要** ■ **プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分以上放置し乾燥させてください。**
- 重要** ■ **両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼付け作業を行ってください。**
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取ってください。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離してください。
(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行う)
- 重要** ■ **両面テープの圧着を充分に行ってください。500kPa(5kgf/cm²以上)**

取り付け完了後の点検・注意事項

- **ノーズプロテクター**が、車両へ確実に取り付けされていることを点検してください。
- 取り付け完了後、**ノーズプロテクター**及び車両部品に傷がついていないことを点検してください。

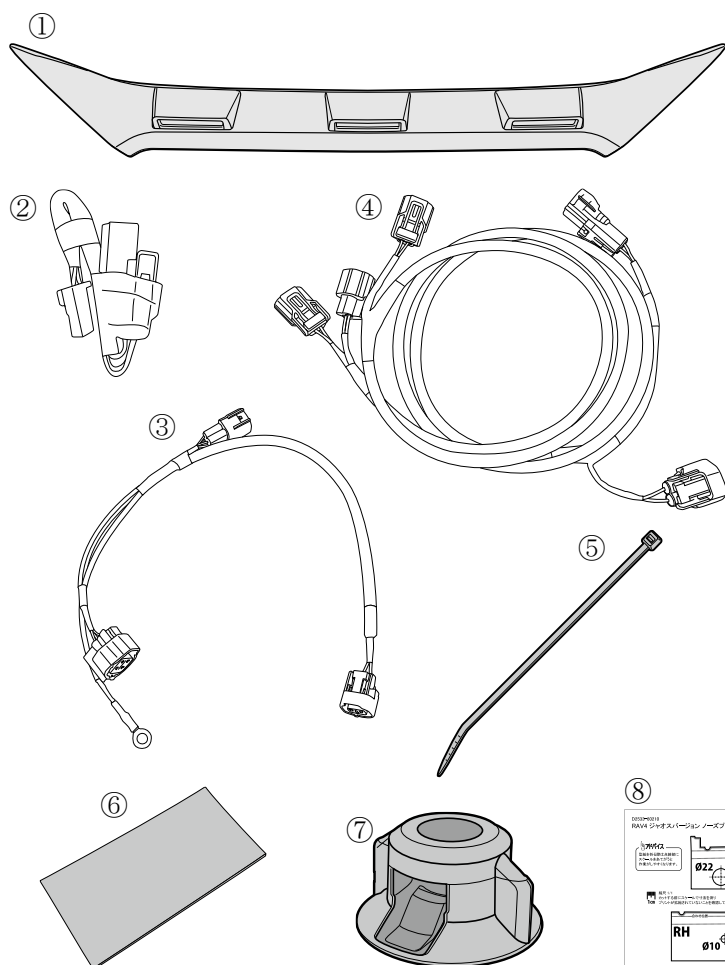


アドバイス

…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をしていただくうえで知っておいていただきたい事を左図のマークで表示しております。

RAV4 ジャオスバージョン (品番:D2533-60210 MSD12-42001)

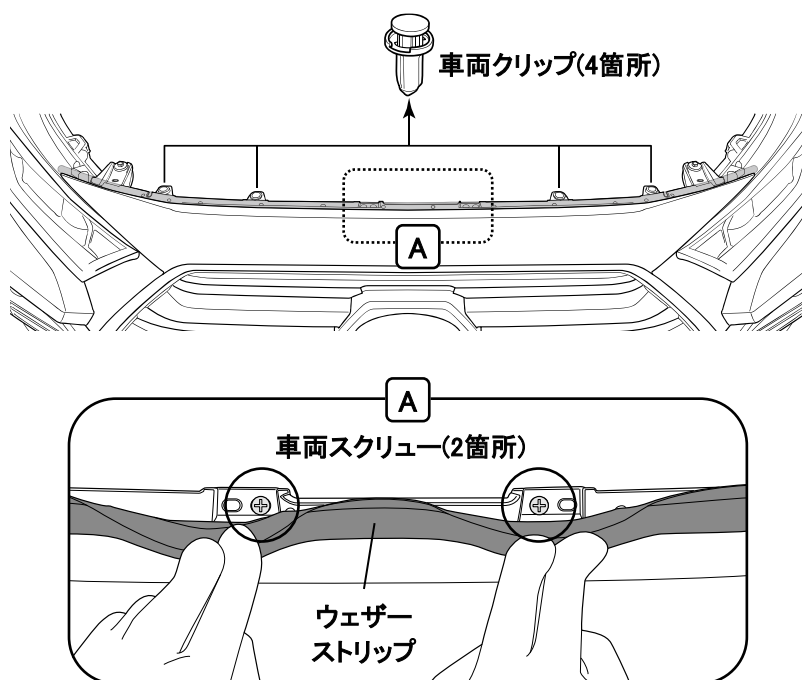
構成部品



No.	品名	個数
①	ノーズプロテクター本体(ランプ付)	1
②	ハーネスA(室内用)	1
③	ハーネスB(エンジンルーム側)	1
④	ハーネスC(バンパー側)	1
⑤	結束バンド(予備2本含む)	8
⑥	シートパッキン	2
⑦	クリップナット	2
⑧	型紙(穴あけ用 LH/RH)	1
⑨	PACプライマー-N200	1
⑩	取付要領書	1

取付手順

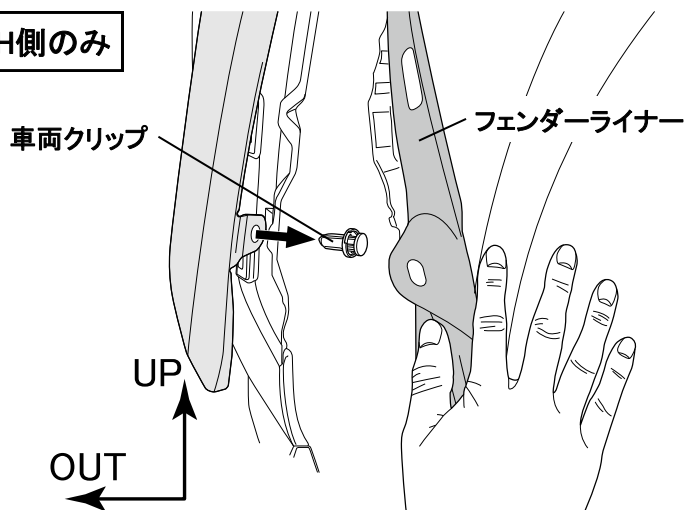
(1)車両部品の取外し



1. バッテリーのマイナス端子を取外す。
2. フロントバンパーに付いている車両クリップ4箇所を取外す。
3. 図Aの箇所でウェザーストリップをめくり、車両スクリーン2箇所(○部)を取外す。

アドバイス

・取外した車両クリップ及び車両スクリーンは再使用しますので、紛失に注意して大切に保管してください。

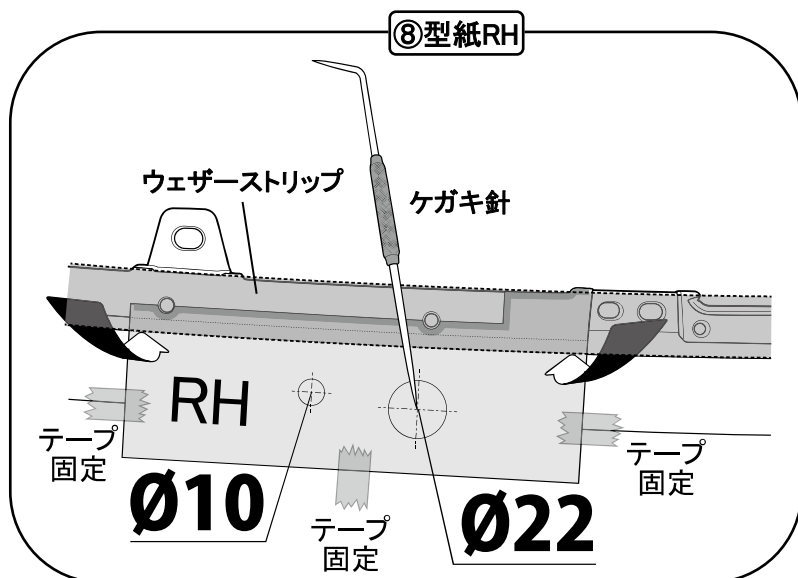
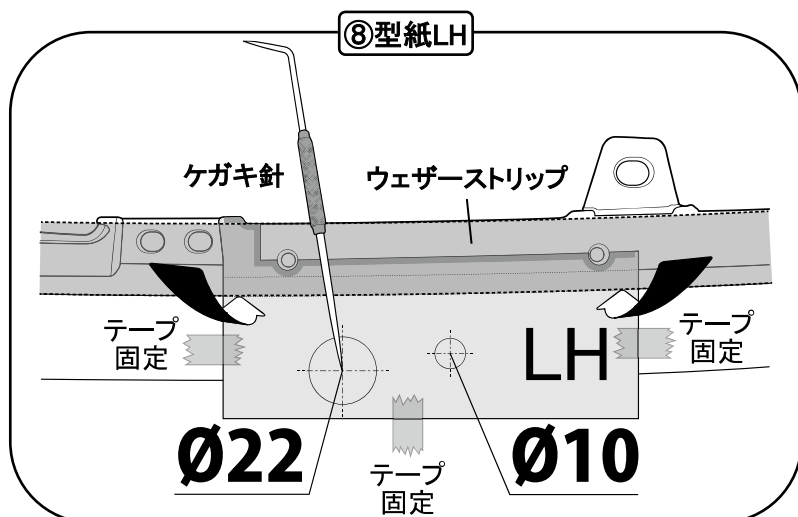
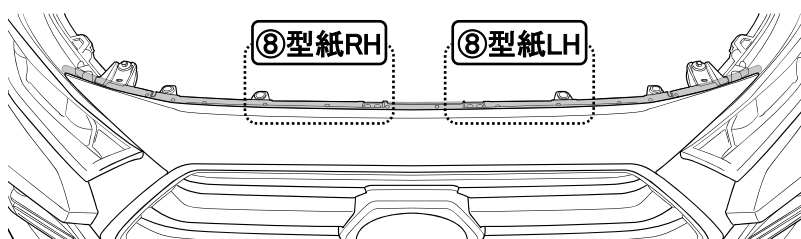
LH側のみ

4.フェンダーから車両クリップを取外し、フェンダーライナーがめくれる状態にする。

※作業はLH側のみ

アドバイス

・後工程の配線時に、ここから手を入れて作業を行います。

(2)フロントバンパーの加工

1.⑧型紙をカットして折り曲げ、フロントバンパーに貼付ける。

アドバイス

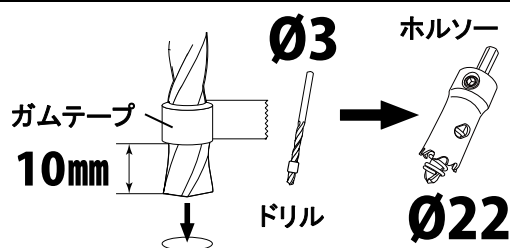
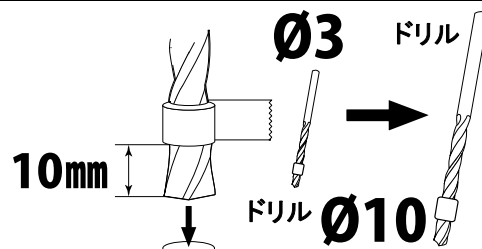
・型紙⑧はフロントバンパーとウェザーストリップの間に挟み込むようにして貼付けてください。

2.⑧型紙の穴位置をケガキ針などでマーキングして、型紙を剥がす。

3.下図を参照し、ドリルの先端にストッパーとして10mmの位置にガムテープを巻付け、⑧型紙のマーキング位置にØ3のドリルで下穴をあける。

4.大きい方の穴(Ø22:配線通し用)の穴はØ22のホルソーで本穴をあけ、バリを取除く。

5.小さい方の穴(Ø10:本体固定用)の穴はØ10のドリルで本穴をあけ、バリを取除く。

Ø22の穴あけ準備**Ø10の穴あけ準備****アドバイス**

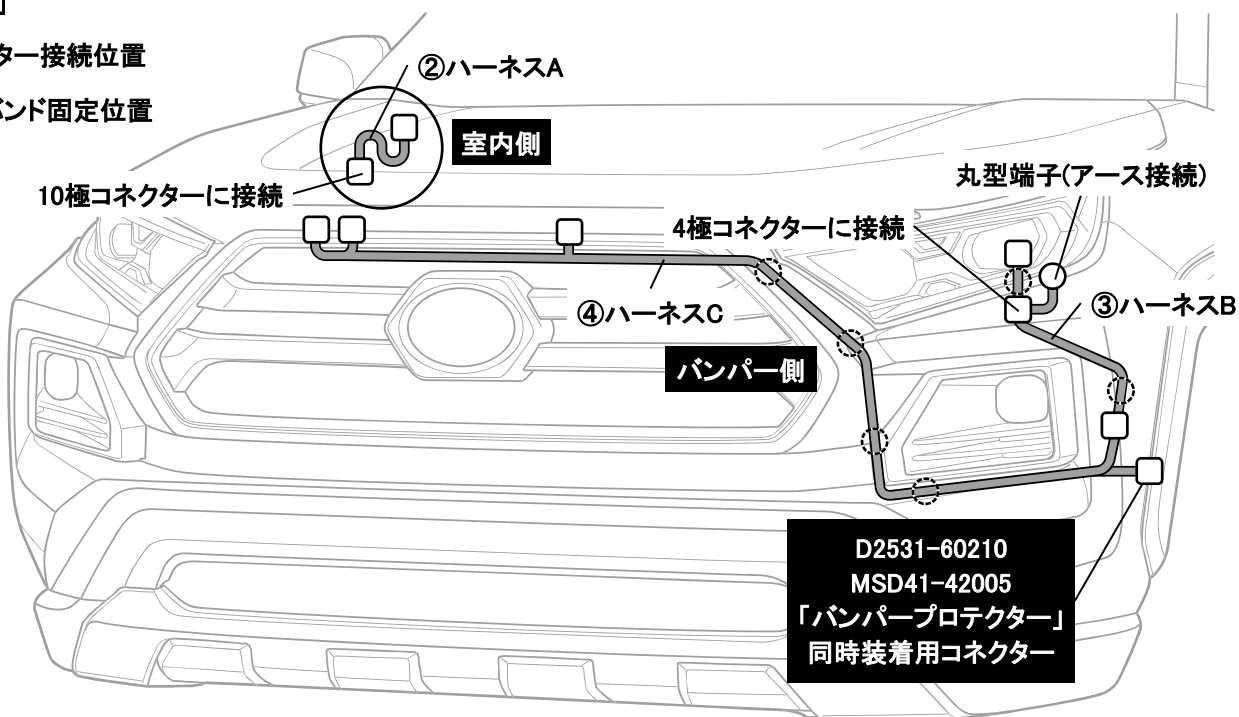
・穴あけ加工は車両にキズをつけたり、ケガに十分注意して行ってください。穴のフチに出来たバリは丸ヤスリなどで取除いてください。

・切りくずが車両に残らないように注意してください。

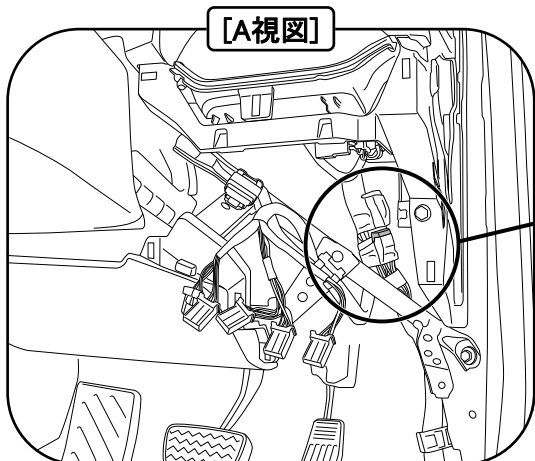
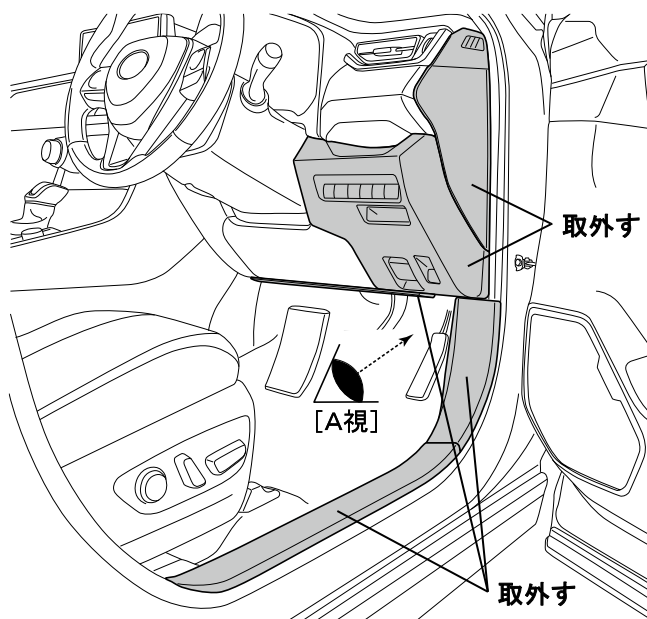
配線概要

□ コネクター接続位置

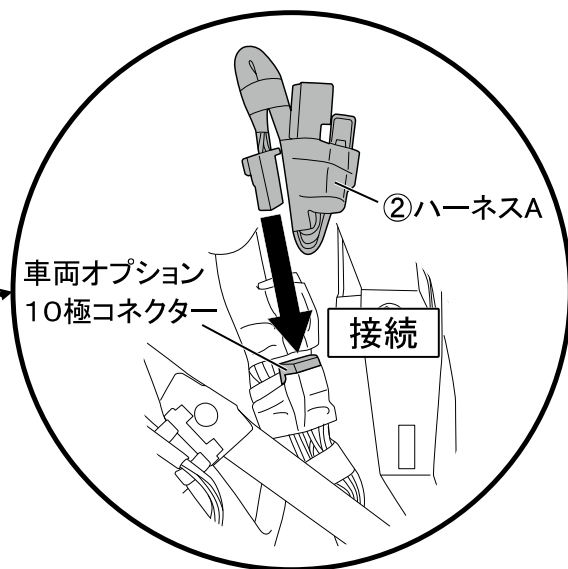
○ 結束バンド固定位置

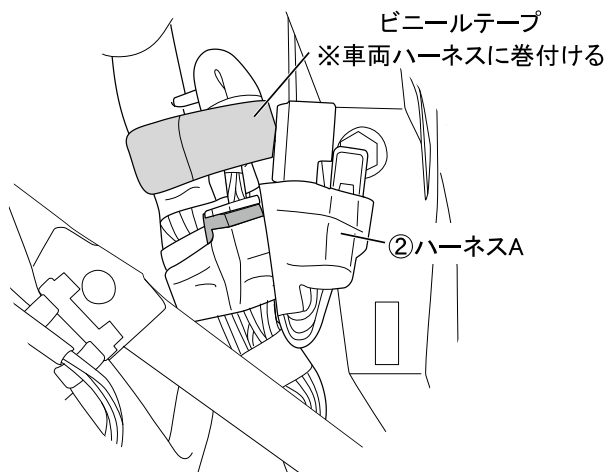


(3)LEDランプ: 室内側の配線



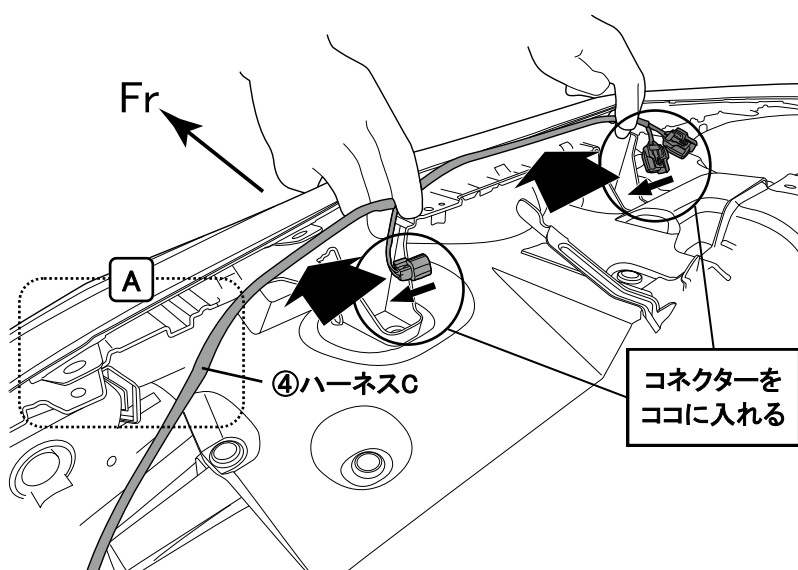
1. 車両の修理書を参照し、図の内装パネル5箇所を取外す。
2. A視図(拡大図)を参照し車両オプション10極コネクター(乳白色)に、②ハーネスAを接続する。



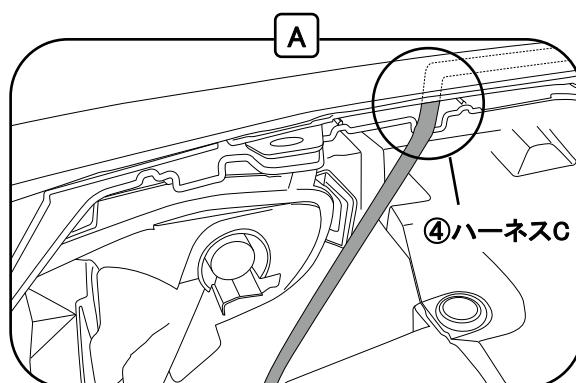


3.図のように②ハーネスAを車両ハーネスにビニールテープで巻付け固定する。

(4)LEDランプ:バンパー側の配線



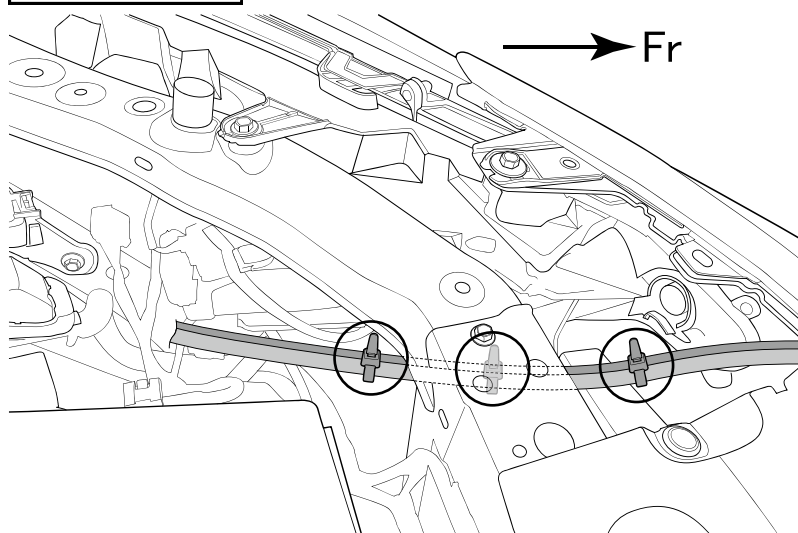
- 1.図のように④ハーネスCをフロントバンパーの隙間に入れ込む。
- 2.図A(○部)の箇所から④ハーネスCを出す。



アドバイス

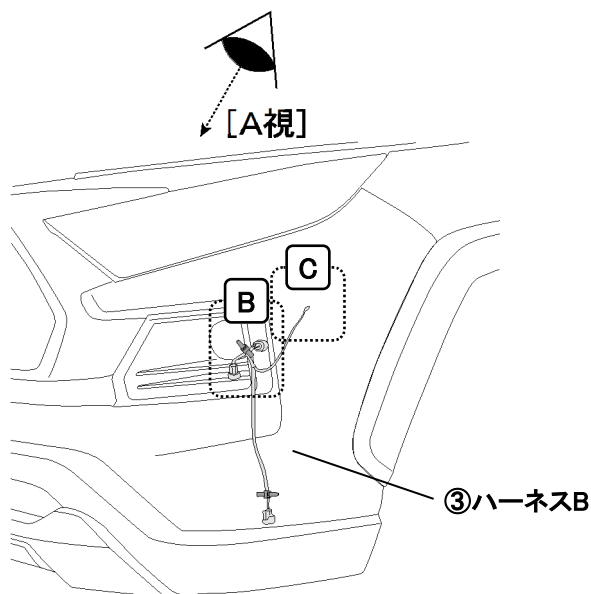
- ・配線を出す場所を間違えると正しく接続出来ない恐れや、車両の復元が出来ない場合がありますので注意してください。
- ・作業は軍手を使用して行ってください。

エンジンルーム



3.⑤結束バンドを使用して、図の3箇所車両ハーネスとハーネスC④を固定する。

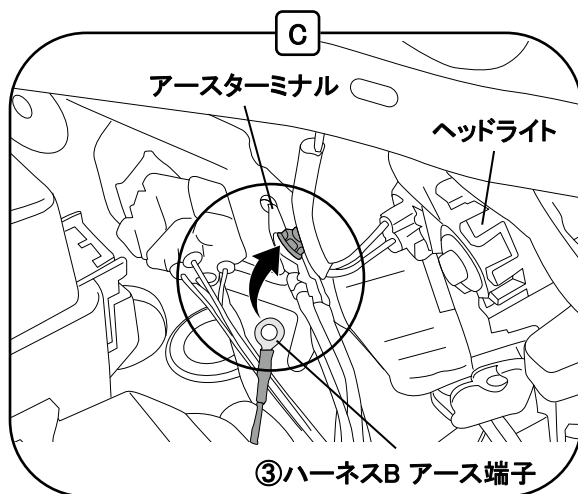
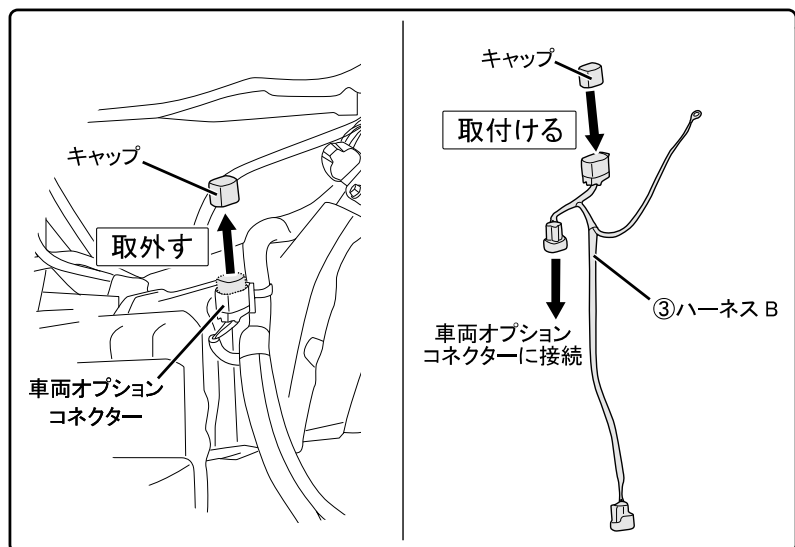
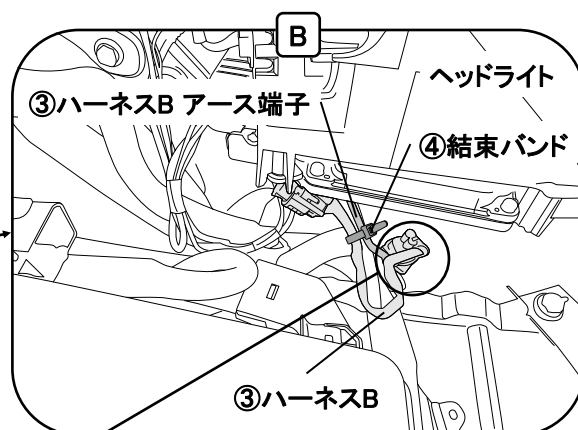
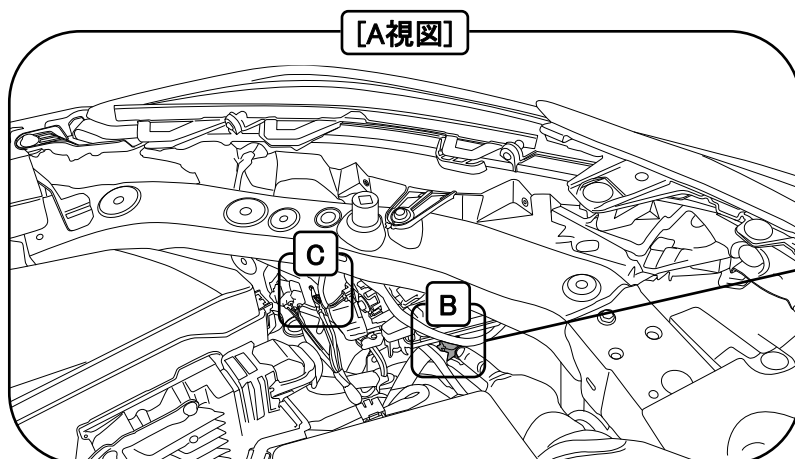
③ハーネスB取付け概要

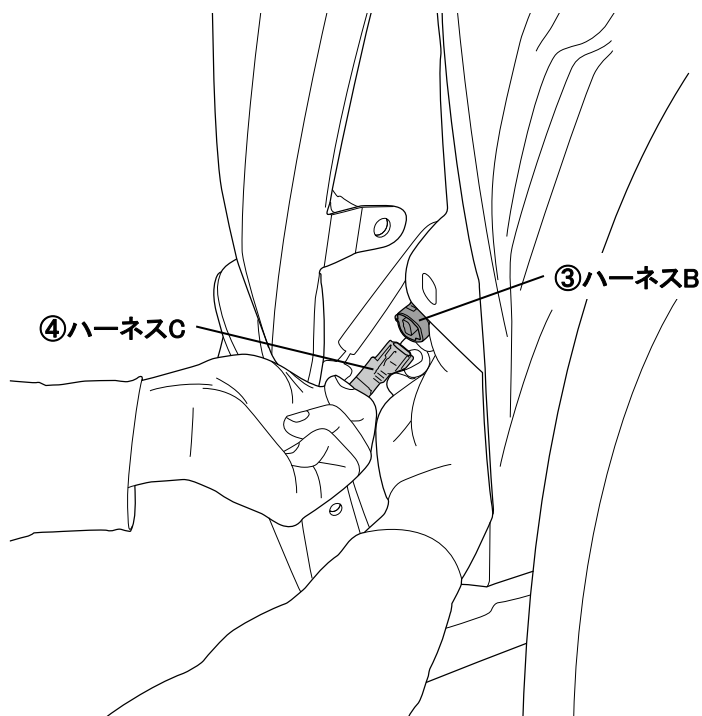


4. A視図から図Bの箇所にある車両オプションコネクタ(灰色)からキャップを外して、③ハーネスBのコネクタを接続する。
5. 外した車両オプションコネクタ(灰色)のキャップを、図のように③ハーネスBに取り付ける。
6. 図B(拡大図)を参照し、④結束バンドを使用して③ハーネスBを車両ハーネスに固定する。
7. ③ハーネスBのアース端子を図C部(拡大図)のアースターミナルに共締めして固定する。

アドバイス

・作業は軍手を使用して行ってください。

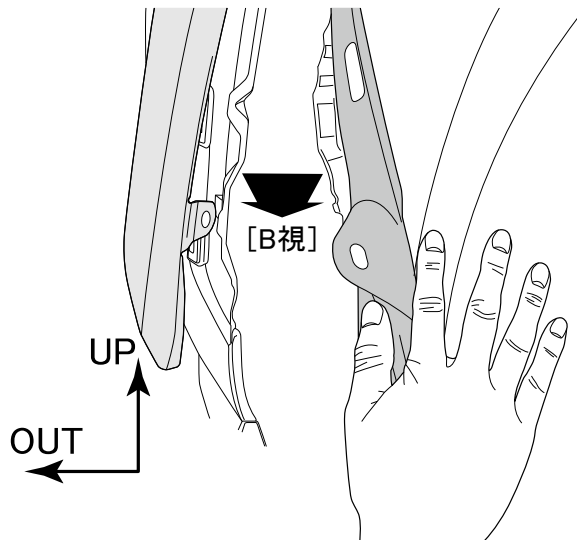




8. ③ハーネスBのコネクターと④ハーネスCのコネクターを接続する。
9. 図を参照し⑤結束バンドを使用して、車両ハーネスに④ハーネスCと③ハーネスBを固定する。

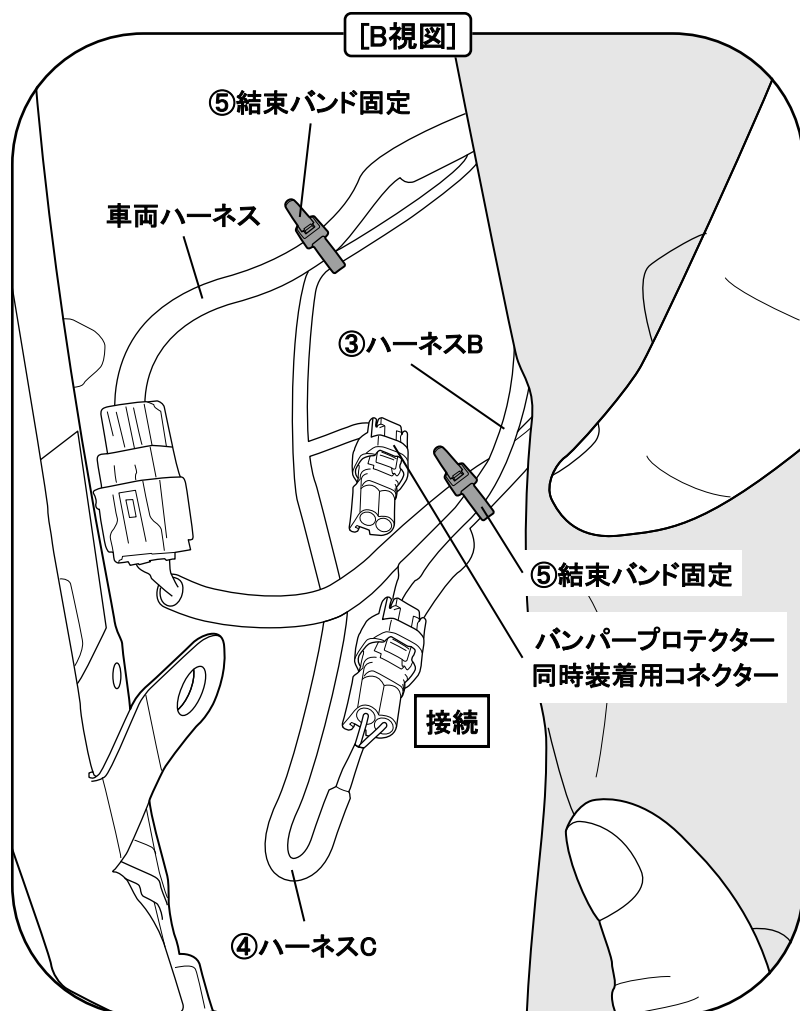
アドバイス

・作業は下図のように、フェンダー部から手を入れて行ってください。

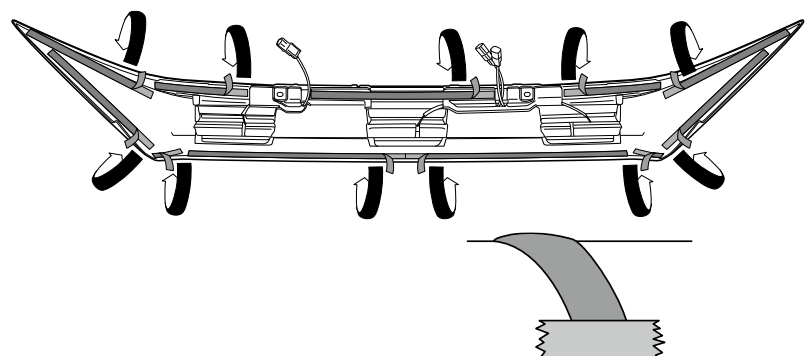
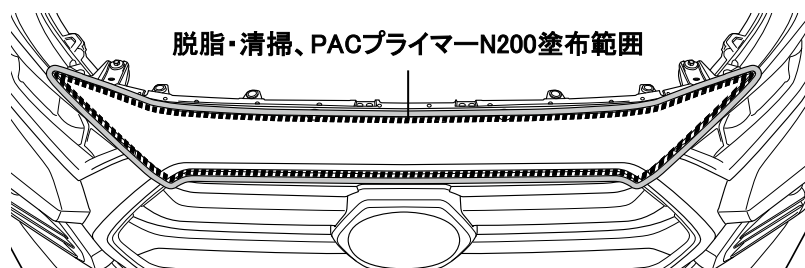
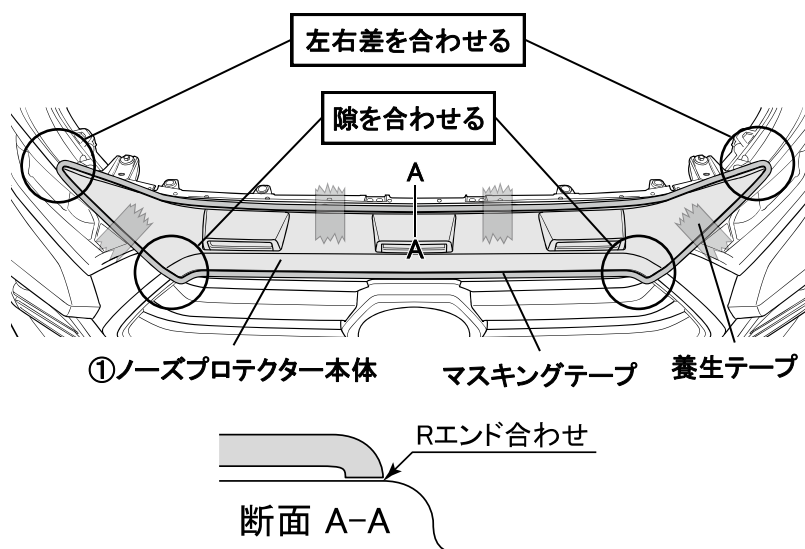


アドバイス

・ハーネスがたるむ箇所は、予備の⑤結束バンドで束ねてください。



(5)ノーズプロテクター本体の仮組みと取付け準備



- ①ノーズプロテクター本体を取付け位置に仮組みして、①ノーズプロテクター本体組付けハーネスコネクターと④ハーネスCのコネクターを接続する。(3箇所全て)

アドバイス

- ①ノーズプロテクター本体をフロントバンパーにあてがう際は、ハーネスを穴に通してコネクターを挟まないように、ハーネスを引っ張りながらあてがってください。
- バッテリーを繋ぎ、イグニッションONでLEDランプが点灯することを確認する。
 - 全点灯確認後、バッテリーのマイナス端子及び接続したコネクター3箇所全てを外す。
 - ①ノーズプロテクター本体を○部の左右差、隙を合わせてフロントバンパーにあてがい、左図を参照し養生テープ等で固定する。
 - ①ノーズプロテクター本体の取付け位置をマスキングテープでマスキングする。

- 一度①ノーズプロテクター本体を取外し、両面テープ接着面(左図斜線部)を脱脂・清掃して⑨PACプライマーN200を塗布する。

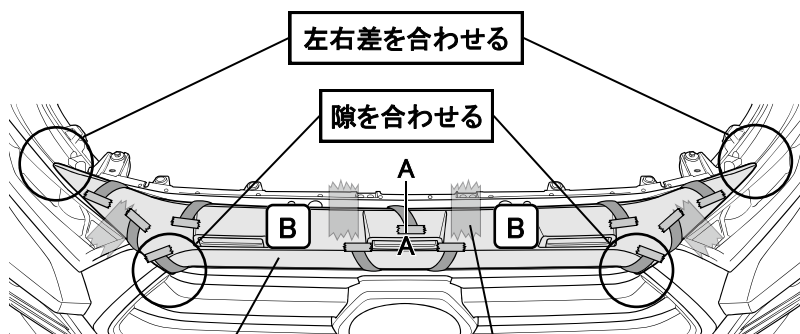
アドバイス

- ⑨PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、はみ出したプライマーはアルコール等で完全に拭き取ってください。
- ⑨PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

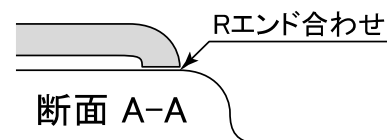
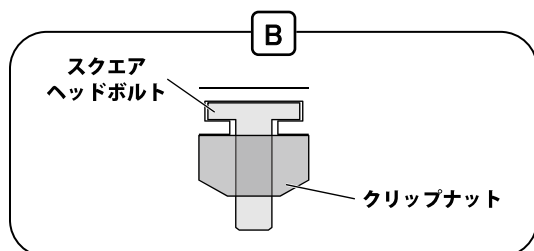
- マスキングテープを全て剥がす。

- ①ノーズプロテクター本体の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折返してマスキングテープで固定する。

(6)ノーズプロテクター本体の取付け

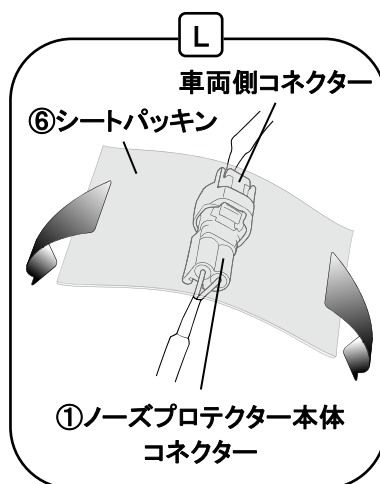
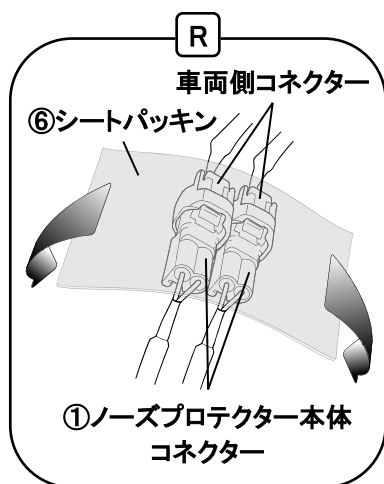
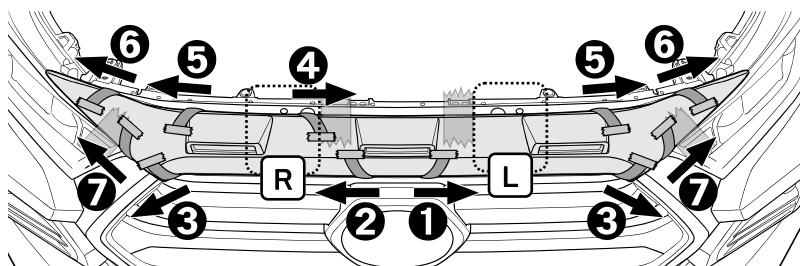


①ノーズプロテクター本体 養生テープ



アドバイス

- ①ノーズプロテクター本体をフロントバンパーにあてがう際は、ハーネスを穴に通してコネクタを挟まないように、ハーネスを引っ張りながらあてがってください。



⑥シートパッキンをコネクタに巻付けて保護する

- 両面テープの離型紙を図の順に引抜いて圧着する。

アドバイス

- 離型紙を引抜く際に①ノーズプロテクター本体の取付け高さが隙間が変わらないように注意してください。
- 両面テープの貼直しをすると接着力が極端に低下します。取付けの際は注意してください。
- 離型紙が途中で切れないように、①ノーズプロテクター本体を少し浮かしながら離型紙を引抜いてください。
- 両面テープの圧着は500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行ってください。

- 養生テープを剥がす。
- 両面テープ貼付け後、3時間以上放置してから仮締めしていた⑦クリップナットを本締めする。
- 左図を参照し3箇所全てのコネクタを接続し、⑥シートパッキンを接続したコネクタに巻付け保護する。

※RHの2個側もまとめて巻付ける。

- 取外していた車両部品を復元して、全ての作業が完了です。

配線図

